

訓練ニーズ及び実施事項

	外部教育	内部教育	有効性の評価		記録
			知識評価	作業評価	教育実施記録
a) EMSの必要な知識を習得し、マネジメントシステムを運用する。					
事務局及び現場担当者による教育により知識を習得する。		○	事務局 現場担当者	現場責任者	教育実施記録
b) 廃棄物及び化学物質の知識を習得し、廃棄物処理業務に伴う環境負荷を最小化する。					
現場担当者及び外部講習等により知識を習得する。	○	○	受講記録 現場担当者	現場責任者	教育実施記録
c) 廃棄物の性状及び取扱い方法を理解して作業をする。					
WSDS等を活用しながら作業手順を習得する。		○	現場担当者	現場責任者	教育実施記録
d) 危険物の取扱いを理解して作業をする。					
作業手順の説明及び試験により知識を習得する。	○	○	受講記録 現場担当者	現場責任者	教育実施記録
e) 設備等の知識習得し、環境影響の少ない操業をする。					
現場担当者による教育及び外部講習により知識を習得する。	○	○	受講記録、 現場担当者	現場責任者	教育実施記録
f) 省エネルギーに関する理解を深めて操業を行う。					
現場担当者による教育及び外部講習により知識を習得する。	○	○	受講記録 現場担当者	現場責任者	教育実施記録
g) 分析、測定機器の校正知識を習得し、適正情報を提供する。					
作業手順書、外部講習により知識を習得する。	○	○	受講記録 現場担当者	現場責任者	教育実施記録
h) EMS、安全衛生に必要な資格及び知識を習得し、活動する。					
外部講習等により知識を習得する。	○		受講記録	現場責任者	教育実施記録
i) EMS、安全衛生手順を理解し、管理値の逸脱がないよう作業をする。					
現場担当者の教育により知識を習得する。		○	現場担当者	現場責任者	教育実施記録
j) 緊急事態へ対応できる知識技能を習得する。					
事務局及び現場担当者の教育により知識技能を習得する。		○	現場担当者	現場責任者	教育実施記録

有効性の評価は、内部・外部教育におけるテスト結果及び受講確認を以て、知識・技能状況を確認する。  
作業作業への適応については上席者が判断し、教育実施記録に記載する。